



鈴鹿市療育センター通信

令和8年1月16日発行



ごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、旧年中は、当センター事業に対しまして、ご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございました。心からお礼申し上げます。

本年も地域みなさまや関係機関みなさまのご助力を頂戴しながら、職員一同力を合わせ、事業の推進に努めてまいります。また、本通信を通じて、関係機関みなさまと、より一層連携を深めてまいりたいと考えております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

療育センターの様子

鈴鹿市療育センターは、知的・情緒・身体の発達が気になるお子さまを対象に、遊びを通じて療育や訓練を行う親子通所施設です。お子さまが日常生活を送る中で感じている困難さや苦手さを、専門知識を持つ職員がいろいろな視点から遊びや訓練に着目して支援をしています。



揺れ



砂遊び



絵の具



買い物サーキット



@SUZUKA_KARIN

Instagram『鈴鹿市社会福祉協議会』のアカウント(@suzuka_karin)において、日々の療育活動の様子や自宅でも親子で取り組める遊びのコラムをお届けしています。ぜひフォローをお願いします。

イベント参加報告

令和7年10月11日(土)に『ふれあい広場鈴鹿』が開催されました。当センターのブースでは、おもちゃ図書館、ふくし相談、手作り体験を行いました。当日は、にわか雨が降る日でしたが、同コーナーへは約130名の方にお越しいただきました。多くの方にご参加いただき誠にありがとうございました。

今後つながりを大切にし、お子さまの発達に関する悩みや困りごとが少しでも解決できるように身近なセンターとしてイベントなどにも積極的に参加していきたいです。



おもちゃ図書館の様子

保 幼小向け研修会の報告

『こどもの食事支援～食べる機能の発達・食事場面での困り感や関わり方について～』

令和7年8月28日(木)に、市内の保育園(所)、幼稚園、小学校等の関係者の皆様を対象とし、オンラインにて研修会を行いました。当日は14施設、23名の方にご参加いただきました。食事に関する困り感の例やその背景、関わり方などを伝えさせていただき、「実践で取り入れられそう」、「参考になった」などのご意見、ご感想をいただきました。

事 業所間連携の報告

『勉強会(意見交換会)』を開催しました。

昨年度に引き続き、事業所間の連携のための『療育センター勉強会』を開催しました。今年度は意見交換会と題して、募集したテーマの中から事業所が抱える様々な悩みを共有し、新しい知識や支援を発見することを目的に実施しました。

今後も、各関係者の皆様と連携をさせていただけたらと思います。よろしくお願いします。

- 日 時：11月4日(火) 10時～12時
- 会 場：鈴鹿市社会福祉センター 大会議室
- 参加者：13事業所 19名
- テーマ：①事業所の取り組み
②自傷・異食をする児童に対しての関わり方
③意思表示や発語の少ない子へのアプローチ



【当日の様子】

【参加者の感想(抜粋)】

- ・「他事業所の取り組みがよくわかりました。そして、自分の施設の特徴もわかったように感じました。」
- ・「新しい発見や学びがたくさんありました。同じような悩みを持ったお子様をお預かりしているが、それぞれの支援方法がありました。日頃の療育や関わりに役立てたいと思います。」

研 修会のお知らせ

障害者総合相談支援センターあい・療育センター合同主催の研修会を、市内事業所を対象として開催します。受講を希望される方は、1月31日(土)までに申し込みをお願いします。

(※市内事業所につきましては、障害総合相談支援センターあいからの案内メールをご確認ください。)

- 日 時：令和8年2月9日(月) 10時00分～12時00分
- 開催方法：オンライン
- 講 師：藤原美保(ふじわら みほ)氏
- テーマ：『性教育について』



～見学等のお問合わせ先～ 下記連絡先まで、お気軽にご連絡ください。



第1療育センター

【第1療育センター】 担当：児童発達支援管理責任者(瓜生・伊藤)
〒513-0809 鈴鹿市西条五丁目118-3
☎059-382-3055



第2療育センター

【第2療育センター】 担当：児童発達支援管理責任者(川北)
〒513-0028 鈴鹿市岡田町701
☎059-389-7015

